


平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 大阪ビジネスフロンティア高等学校 】

1 実践テーマ	【 IV 】
2 実施対象者	全校生徒（1年・2年・3年） 860名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ()</p> <p>② 行事名 (文化祭)</p> <p>③ その他 (特別活動)</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	グローバル教育を通じて国際理解を深める
5 取組内容	<p>1 オーストラリアへの留学経験のある生徒たちにより、現地での体験や調査研究内容を文化祭にて展示発表を行う。</p> <p>2 グローバル委員会の活動として、グローバルボードの定期的な掲示のほか、文化祭時に英語村での体験内容を展示発表する。</p> <p>3 専門学校と提携し、東南アジアからの留学生に民族衣装を着て参加してもらい、異文化理解を深める。</p>
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際交流・グローバル委員会での展示発表を行うことにより、取り組んだ生徒たちが理解を深めるだけでなく、全校生徒に対しても見聞を広め、国際理解を広めることができた。 ・ 東南アジアからの留学生との交流を行うことにより、異文化を理解するとともに、英語を学ぶ重要性を認識できた。
	

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 文化祭においては展示スペースの確保（多くの人の目に留まる） • グローバル担当部署との協力
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 参加した生徒たちも留学体験中は発表を念頭に置いて活動を行っていないので、あとの資料集めなどに苦労した。体験プログラムに支障のない範囲で、写真・資料の準備が必要である。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>オーストラリアへの交換留学、グローバル委員会の活動は来年度以降も続くので、取り組みのさらなる拡充と、授業を通じての国際理解への取り組みを行いたい。</p>